

《5/27(金)15:00～18:21緊急特番、22:00～23:55TBSラジオSession-22放送》

現職・米大統領として初

## 歴史的な1日、オバマ大統領 広島訪問を伝える

現役米大統領として初となる被爆地・広島訪問にあたり特別番組「原爆投下から71年オバマ大統領 広島訪問」を特別編成しました。世界が注目する歴史的な瞬間にオバマ米大統領が何を語るのか、広島到着前から演説まで、被爆者の声や中継レポートを挟みながら放送しました。本名アナウンサーと田口アナウンサーを中心に、ゲストは大平泰さん(元中国新聞社論説委員)、平尾順平さん(NPO法人ひろしまジン大学学長)、五百籟頭 真さん(熊本県立大学理事長)が出演。オバマ大統領が平和公園を後にするまで放送時間を延長し、3時間21分の特別編成の放送となりました。

22時からはTBSラジオ「荻上チキのSession-22」を編成し、TBSラジオのスタッフとともにRCC第2スタジオから生放送を行いました。昨年に8月以来の広島取材となる荻上チキさん。番組アシスタントを務めるのは河村アナウンサー。番組では小林アナウンサーがアメリカ取材報告、オバマ大統領と面会した湯崎英彦知事、原爆被害を幅広く研究する広島大学平和科学研究センターの川野徳幸教授、平尾順平さんが出演しました。



■オバマ大統領が平和記念公園に到着。テレビでは献花する姿が映し出される。



■オバマ大統領と握手を交わした湯崎県知事の第一印象は「テレビで見るそのままだった」また、スピーチで感じたことを語ってもらいました。

■番組では、小林アナウンサーがアメリカ取材を報告。広島大学・川野教授と平尾順平さんもスピーチについての感想を語りました。

